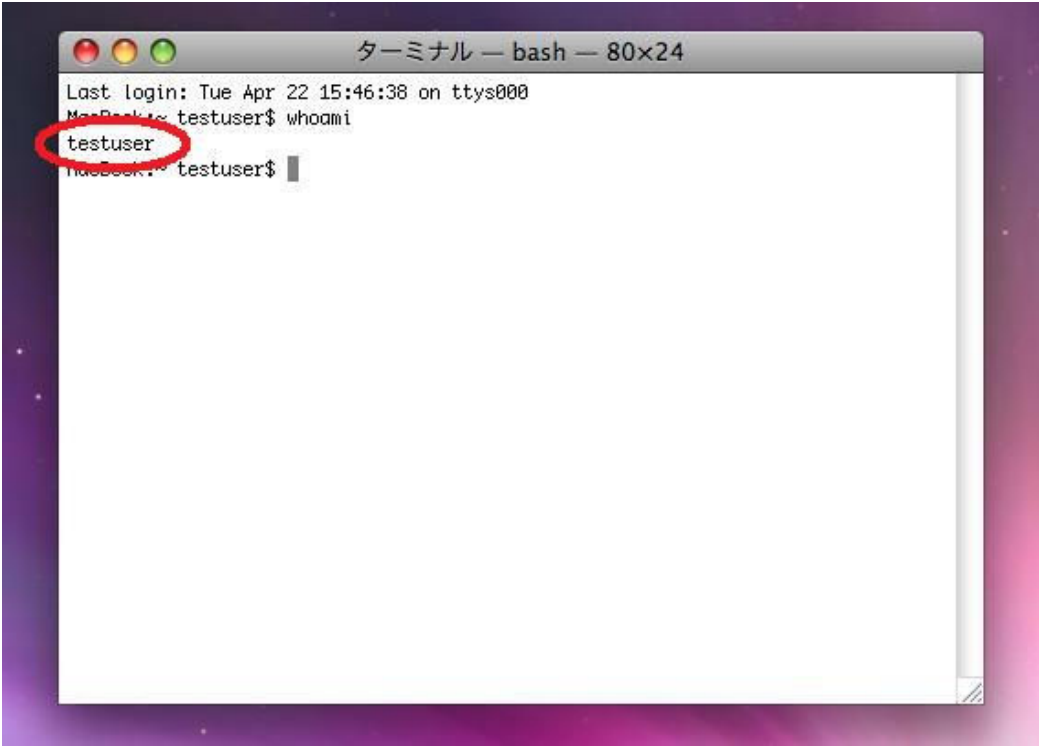


宿舎ネットワークにおいて、MaxOSX のパソコンを利用する場合は、初めに前準備が必要です。この作業を行わずに認証しようとする、エラーとなり利用できませんのでご注意ください。

なお、前準備は管理者権限の与えられたユーザでの作業が必要となります。

#管理者権限がついているかどうかは、「システム環境設定」→「アカウント」の部分で調べることができます。

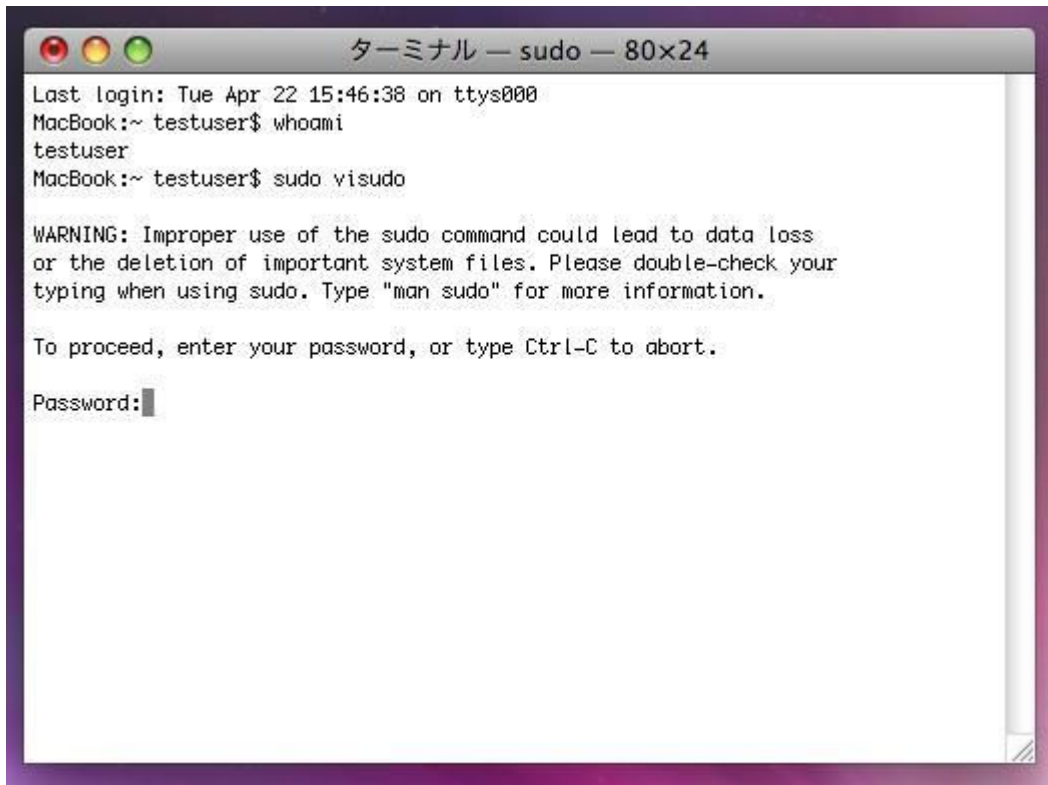
デスクトップの「Macintosh HD」→「アプリケーション」→「ユーティリティ」を開き、「ユーティリティ」内の「ターミナル」を起動すると以下のようなウィンドウが開くので、キーボードから「whoami」と打ち込みエンターキーを押します。

A screenshot of a macOS Terminal window titled "ターミナル — bash — 80x24". The window shows the following text: "Last login: Tue Apr 22 15:46:38 on ttys000", "MacBook:~ testuser\$ whoami", "testuser", and "MacBook:~ testuser\$". The word "testuser" is circled in red. The terminal has a white background and a dark title bar with standard macOS window controls (red, yellow, green buttons).

上記の作業で表示された文字（例の場合は「testuser」となります）をメモするなりして覚えておいてください。（赤丸で囲まれた部分です）

次に再び「ターミナル」ウィンドウに対してキーボードから「sudo visudo」と打ち込み、エンターキーを押します。

以下の図のようにパスワードを聞かれますので、パソコンにログインした際のパスワードを入力し、エンターキーを押してください。



```
ターミナル — sudo — 80x24
Last login: Tue Apr 22 15:46:38 on ttys000
MacBook:~ testuser$ whoami
testuser
MacBook:~ testuser$ sudo visudo

WARNING: Improper use of the sudo command could lead to data loss
or the deletion of important system files. Please double-check your
typing when using sudo. Type "man sudo" for more information.

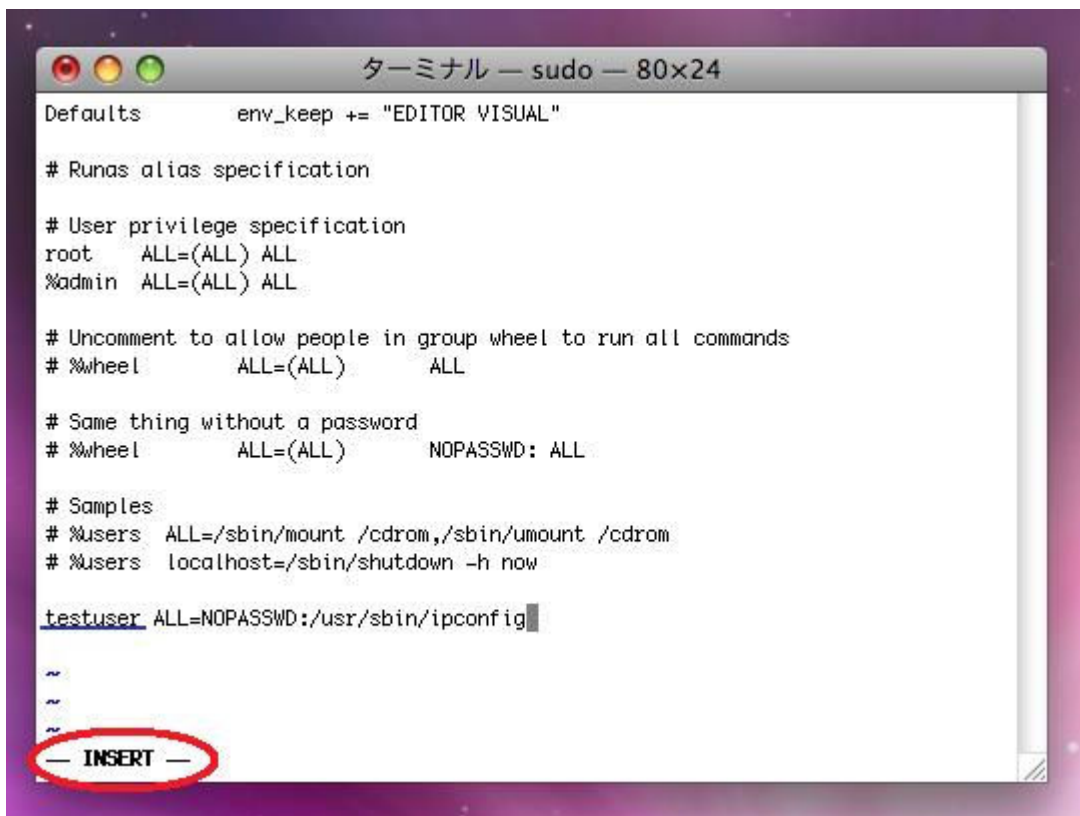
To proceed, enter your password, or type Ctrl-C to abort.

Password: █
```

パスワード認証が成功すると画面が切り替わりますので、その状態で「shift」キーを押しながら「g」のキーを押し、続けて「o」のキーを押してください。

以下の図の赤い丸の様に「-INSERT-」と表示されるのを確認し、キーボードから「ユーザ名 ALL=NOPASSWD:/usr/sbin/ipconfig」と入力してください。

このときのユーザ名（青下線部）には、先ほど「whoami」と打ち込んで表示された文字列を入力してください。（複数ユーザで利用する場合は、ユーザ名の部分を「ALL」とします）



```
ターミナル — sudo — 80x24
Defaults      env_keep += "EDITOR VISUAL"

# Runas alias specification

# User privilege specification
root    ALL=(ALL) ALL
%admin  ALL=(ALL) ALL

# Uncomment to allow people in group wheel to run all commands
# %wheel    ALL=(ALL)    ALL

# Same thing without a password
# %wheel    ALL=(ALL)    NOPASSWD: ALL

# Samples
# %users    ALL=/sbin/mount /cdrom,/sbin/umount /cdrom
# %users    localhost=/sbin/shutdown -h now

testuser ALL=NOPASSWD:/usr/sbin/ipconfig █

~
~
~
- INSERT -
```

入力が終わりましたら、キーボードの左上部にある「esc」というキーを押してください。
上記画像の「-INSERT-」という文字が消えますので、その後キーボードから「:」「w」「q」「!」と続けて入力しエンターキーを押してください。

記述ミス等がある場合は、「sudoers file: syntax error」というようなメッセージが出ますので、「What now?」という表示が出たら、キーボードから「x」と打ち込みエンターキーを押してください。

「sudo visudo」の処理を行う前の状態に戻りますので、再度「sudo visudo」処理を行ってください。

これで前準備は完了です。

これ以降は、認証方法の説明となります。

まず「Safari」を起動します。

この状態では認証が完了していないために、ネットワーク通信ができません。

初めに「<https://auth2.cc.tsukuba.ac.jp>」という認証ページにアクセスしてください。

以下のようなページが表示されますので、統一認証システムのアカウント名（学生証の裏のバーコード下の13桁の番号）を、パスワードの部分にパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。

University of Tsukuba.

https://auth2.cc.tsukuba.ac.jp/

筑波大学 情報環境機構 学術情報メディアセンター
Academic Computing & Communications Center, University of Tsukuba

Login

筑波大学認証ネットワークシステムへようこそ。

このシステムを使うためにはユーザ名とパスワードが必要になります。
ユーザ名、パスワードの取得方法やシステムの使い方などは以下のページを参照してください。
([認証 ネットワークシステムについて案内ページ](#))

お知らせ

2008-04-09 一の矢宿舎、建物停電に伴う宿舎ネットワークの停止のお知らせ

2008-04-09 **[重要]** 宿舎ネットワーク利用の注意に関して

2007-05-22 外部レベル認定申請書の様式の変更について

2006-07-13 アクセスポイント専用アカウントの廃止について

2006-04-17 ワイヤレスメッシュネットワーク試験運用開始

2006-03-23 VPN 接続サーバの試験運用について

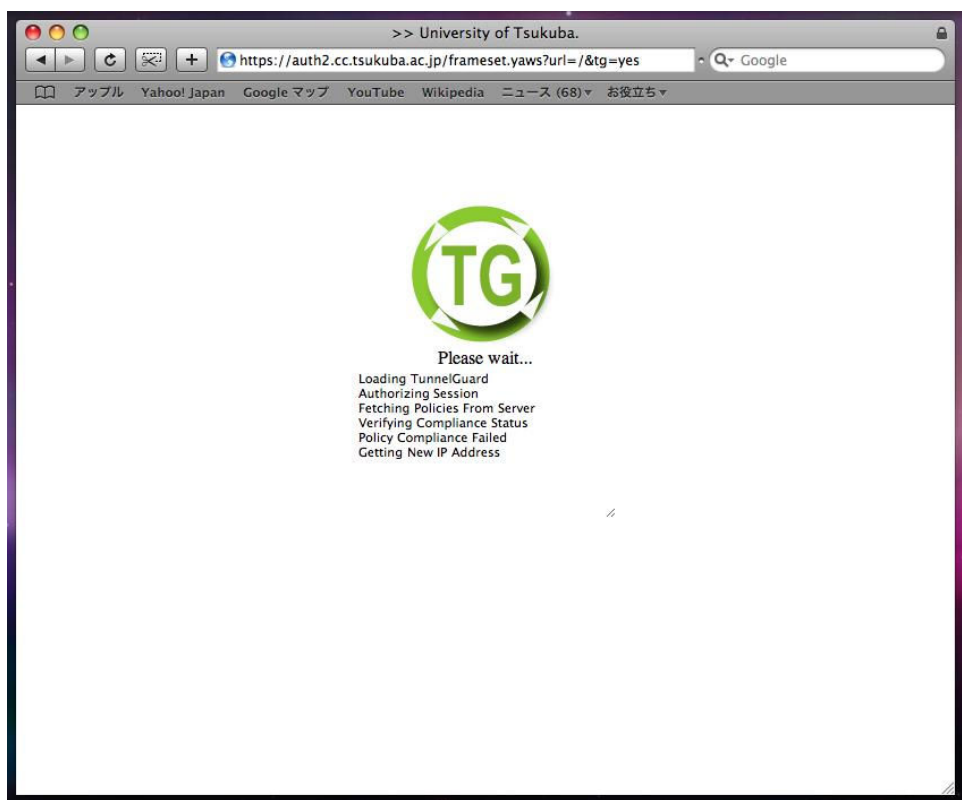
ユーザ名とパスワードを入力してください *not logged in*

ユーザ名:

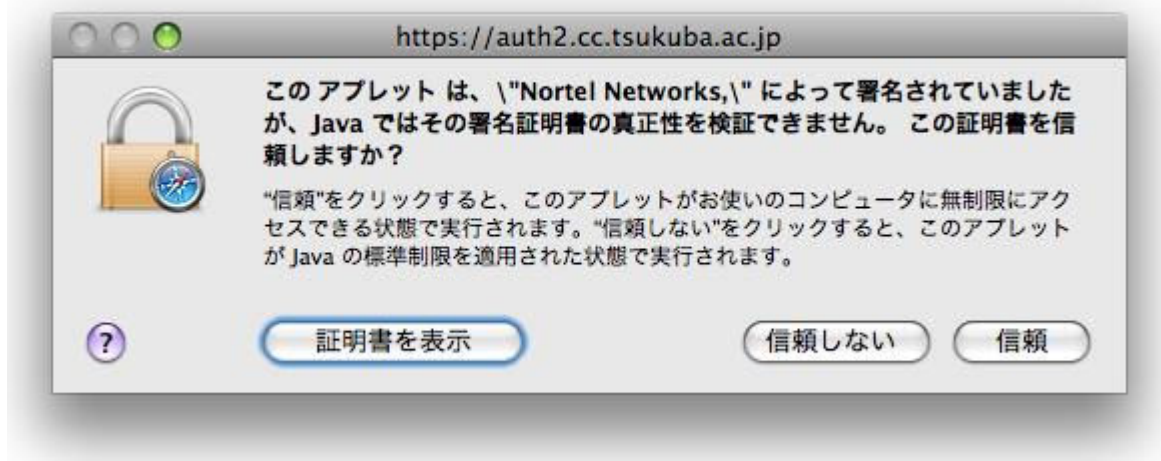
パスワード:

ログイン

認証が成功すると、以下のような画面に切り替わります。



その後、しばらく待つと以下のようなメッセージが出ますので、「信頼」のボタンをクリックしてください。



クリックすると処理が再開されますので、一連の処理が成功し画面が以下のように切り替わるとネットワークが使えるようになります。



この際に「検疫ポリシーに違反しています。」と表示されますが、Windows系OSを対象に行っている検疫のために、システム上の問題でMacOSXでは違反という処理になってしまいます。MacOSXを利用している場合は、特に問題ありません。

なお、認証が完了した際に表示されるウィンドウを閉じるなどの行為を行った時点で、強制的にログアウトしてしまいますので、このウィンドウは残したままの状態をご利用ください。
(ブックマーク等で別のページを表示させても、閉じた場合と同様に扱われます。)

一連の処理において、何かしら問題が発生した場合は、ログイン画面に戻されるか、緑色の「TG」の画面で止まってしまうことがあります。
そのような場合は、パソコンの設定を確認の上、再度接続を行ってください。
なお、成功せずにログイン画面に戻された場合は、ユーザ名入力欄の上部に赤字でエラーメッセージが表示されますので、ご確認ください。